

計量証明書

株式会社エコロジカル・サポート 殿

御依頼によるばい煙濃度の計量の結果は、
下記のとおりであることを報告致します。

施設名 廃棄物焼却炉

測定年月日 令和2年5月29日

報告書番号 AT-20020
発行日 令和2年6月18日

株式会社 環境科学
〒399-0033長野県松本市大字笹賀7170番地3
TEL (0263) 88-8808 ・ FAX (0263) 88-8807
作業環境測定機関登録 長野県第20115号
環境計量証明事業登録 長野県第41号(濃度)
第80号(騒音レベル) ・ 第81号(振動レベル)
環境計量士 第環5155号 桑原 晴彦

計量の対象	計量方法	基準値	計量の結果	
			実測値	
ガス状水銀濃度	排ガス中の水銀測定方法	*	実測値	6.13 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
			(0n=12%換算値)	5.06 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
粒子状水銀濃度	排ガス中の水銀測定方法	*	実測値	0.17 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
			(0n=12%換算値)	0.14 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
全水銀濃度	排ガス中の水銀測定方法	50	実測値	6.3 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
			(0n=12%換算値)	5.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
以下余白				

【備考】

排ガス中の水銀測定方法とは、環境省告示第94号（平成28年9月26日）をいいます。
測定の結果、基準値50に対して全水銀量は5.2 $\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$ で基準値以内となっていました。
計量の結果の全水銀濃度は、ガス状水銀と粒子状水銀の濃度を合算し、有効数字2桁にするため、小数点第2以下を切捨てています。0n=12%換算値も同様です。